

ツルのみかた

『みかた』も守ってみんなの味方

出水では、毎年10月中旬から3月上旬にツルが飛来し、その優美な姿を見せてくれます。ところが、ツルは非常に用心深く、人がむやみに近づくことなどによってストレスを感じ、飛び去ってしまいます。また、ツルの越冬地周辺には人家や農地、養鶏場などがあり、地域の方々が暮らしています。

ツルや地域の方々が安心して過ごせるように、「ツルのみかた」を守って、出水でのツル観察をお楽しみください。

みかたも守ると次の効果が期待できます



🌸 ツルが自然のまま落ち着いて過ごすことができる

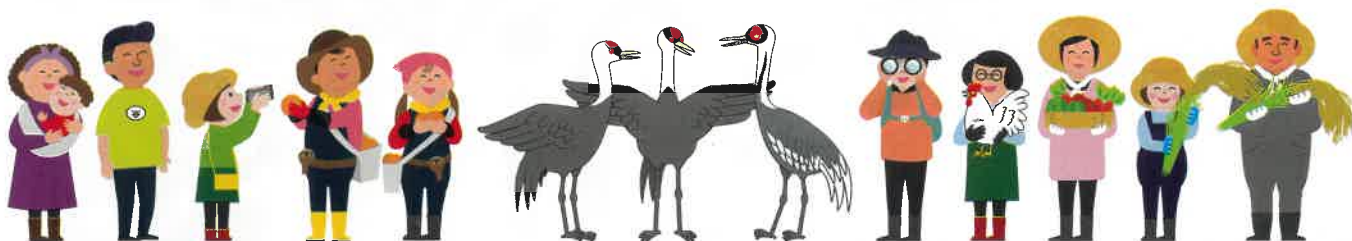
- ツルの生活を脅かすことなく、自然の姿を観察することができます。
- ツルに与えるストレスを軽減し、保護に貢献することができます。

🌸 養鶏やツルへの鳥インフルエンザの感染を予防できる

- 鳥インフルエンザウイルスを持ち込み、または持ち出すリスクを軽減できます。
- ツルなどの野鳥に対して、爆発的感染による絶滅のリスクを軽減することができます。
- 出水は養鶏業が盛んであり、地域の産業を守ることにもつながります。

🌸 農家、養鶏業者、地域住民の生活を守ることができる

- 私有地や農地への立ち入りに困っている地域住民の方がいます。
- 路上駐車やわき見運転によって、危険や不便を感じている方がいます。



関連施設
のご案内

学び

ツル博物館クレインパークいずみ

〒899-0208 鹿児島県出水市文化町1000 TEL: 0996-63-8915

観察

ツル観察センター

〒899-0435 鹿児島県出水市荘2478-4 TEL: 0996-85-5151

環境省 九州地方環境事務所 出水自然保護官事務所

TEL: 0996-63-8977 〒899-0208 出水市文化町1000 クレインパークいずみ内

ツルのみかた

ツルや地域の方々が安心して過ごせるように次の見方でツルを観察し、ツルの味方になってください。

マナヅルの特徴



ナベヅルの特徴



ツルが警戒しないように、十分な距離を保って観察しましょう。

私有地や農地に無断で立ち入ったり、農作業を妨げないようにしましょう。

通行の妨げにならないようにしましょう。

消毒ポイントでは靴底や車両を消毒し、ウイルス等の拡散を防ぎましょう。

出水市ツル
観察センター

首をあげている間は警戒しているので注意!

大きな音や光を出さないようにしましょう。



※農作業に従事されている方、地域の方は、作業中や普段の生活の中でツルが近くにいっても特別な配慮は必要ありません。普段どおり過ごすことでツルとの共生を目指しましょう。